



おのがみ公民館だより

編集発行：小野上公民館
渋川市村上3756-3 TEL59-7027

令和5年1月号 No. 160



小野上地区人口・世帯数
(4年12月末現在)

男 683人 (±0)
女 702人 (±0)
男女計 1,385人 (±0)
世帯数 577世帯 (-1)
※ ○ 内は前月比

年頭のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍の影響が残る中にも、皆さまのご協力とご尽力により、文化フェスティバルの開催など多くの事業を実施することができました。以前の活動にはまだ及ばないものの、少しずつ生涯学習と地域の活性化を進められる兆しが見えてきたように感じました。

今後、公民館では感染症予防等を徹底し、安全安心に事業を開催できるよう努力して参りますので、気軽に足を運べる集いの場、学びの場としてご利用いただければ幸いです。

皆様には、健やかで実り多き一年となりますことをお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

小野上公民館長 中島政普

小野上の新年が元気にスタート！

元旦に、スポーツ協会小野上支部主催による「小野上温泉マラソン大会」が開催されました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、一昨年は中止、昨年は市内在住者限定としましたが、今年度は感染症対策に留意しつつ、制限をなくして実施したところ、小野上地区内外から251名もの方々が参加し、遠くは秋田県や兵庫県からのランナーもいました。

参加した皆さんは、風もなく穏やかな冬晴れの中、快走し、さわやかな汗を流していました。

参加者の皆さん、スポ協関係者の皆さん、朝早くから大変お疲れさまでした。

成績は以下のとおりです（敬称は略させていただきます）。

種目	順位	氏名	種目	順位	氏名
小学生男子 (1.5km)	優勝	室橋 広人	一般男子 (1.5km)	優勝	込山 真也
	準優勝	佐藤 穰慈		準優勝	根岸 博幸
	第3位	岡野 ぜん		第3位	下田 久和
小学生女子 (1.5km)	優勝	田中 くるみ	一般女子 (1.5km)	優勝	小川 和枝
	準優勝	村上 穂衣		準優勝	村上 舞衣
	第3位	田子 なつ美		第3位	關 陽歩
中学生男子 (3km)	優勝	三原 昌樹	一般男子 (3km)	優勝	永田 柊
	準優勝	工藤 僚也		準優勝	清水 琢馬
	第3位	-		第3位	関 博紀
中学生女子 (3km)	優勝	船本 柚葉	一般女子 (3km)	優勝	船本 美結
	準優勝	-		準優勝	狩野 幸子
	第3位	-		第3位	外丸 せんり
ファミリー (1.5km)	優勝	千明 直樹・結羽			
	準優勝	工藤 歩奈・大介			
	第3位	田子 純鈴・純一			



公民館活動功労者表彰式が開催

12月14日(水)に、金島公民館で「渋川市公民館活動功労者表彰式」が開催され、小野上地区からは、齋藤るり子さん(谷の口)が表彰されました。

齋藤さんは、現在、小野上公民館運営委員会委員を務められ、公民館利用団体やおのがみレディースクラブにおいても地域の文化活動、社会教育活動の活性化に尽力されるなど、多くの功績が評価されたものです。

受賞された齋藤さんにお祝いを申し上げるとともに、今後も公民館活動に更なるお力添えを

お願いしたいと思っております。



今年も成功！十二ヶ岳チャレンジ

スポーツ協会小野上支部主催の新たな恒例行事「12月12日12時12分 十二ヶ岳登頂」が今年も実施されました。

今年は参加者もピッタリ12名！

絶景の山頂で登山の成功を祝いました。



渋川市 はたちを祝う会が行われました

1月8日(日)に、渋川市民会館にて、「令和5年 渋川市 はたちを祝う会～20祭 花火のように咲き誇れ！」が開催されました。

小野上地区は8人が該当(平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれ)し、懐かしい仲間たちとの再会や、12歳(小6)の時の自分からの手紙「二十歳の君へ」を受け取り、思い出深い一日となりました。

新はたちの皆さん、おめでとうございます！

※成人年齢の引き下げに伴い、式典の名称が「成人式」→「はたちを祝う会」に変更されました



図書室から新刊のお知らせとおすすすめ本



～寒い日はおうちで

読書しませんか？～

児童書

- ・交通安全大王(よしながこうたく)
- ・ノラネコぐんだんおかしなさがしえブック(エ藤ノリコ)
- ・テーマパークのサバイバル(ポドアルチング)
- ・きみのことがだいすき(いぬいさえこ)
- ・いつつごうざぎとゆきのもり(まつおりかこ)



一般書

- ・老害の人(内館牧子)
- ・教誨(柚月裕子)
- ・短編宝箱(朝井リョウ)
- ・無人島のふたり(山本文緒)
- ・鬼人幻燈抄～花街夢灯籠/昭和編(中西モトオ)
- ・御朱印でめぐる全国の絶景寺社図鑑(地球の歩き方)
- ・あなたはもう、自分のために生きていい(Poche)
- ・エハラ家の楽しすぎるホットプレートごはん(エハラマサヒロ)



今月のおすすすめ！

「美しき鐘の声～平家物語 全3巻」
(木村耕一/万年堂出版)



「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり」という有名な一節で始まる平家物語。

それは知ってるけど、実際に読んだことはないという人は多いかもしれません。

平安時代末、平清盛を中心に栄えた平家一族。太政大臣となり、一族の人間を皇族や要職に送り込み、清盛は武士ながら、貴族として絶大な権力を握ります。

しかしそこに立ちふさがるのは、一時は清盛により伊豆諸島に流された源頼朝。そして木曾の源義仲ら源氏。平家VS源氏の戦いが始まります。

本書では、初めて「平家物語」を読む方でも分かりやすいようにやさしい文章で書かれ、たくさんの注釈やイラストを収録しています。

琵琶法師が、「おごれる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし」と語り継いだ浮世の栄華の虚しさ、人の夢さに触れてみてください。